

2022年2月1日

各加盟団体・協力団体  
理事長 殿  
専務理事 殿

日本陸上競技連盟 競技運営委員会  
委員長 鈴木 一弘  
(公印省略)

### 審判講習会・伝達講習会の実施について

拝啓時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、日本陸上競技界発展のため格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本連盟競技運営委員会では来る2月12日・13日の全国競技運営責任者会議に向けて鋭意準備を進めておりますが、一方で新型コロナウイルス、オミクロン株による感染の拡大が猛威を振るっております。現段階に起きましても国内の多くの自治体で蔓延防止等特別措置が執られている、あるいは期間の延長が検討されている状況です。このことを受け、一昨年同様に以下のような対応をお願いいたします。

### 記

審判講習会・伝達講習会の実施については、各加盟団体・協力団体で講習会の形態や環境を考慮した上で判断してください。

#### 1. 審判講習会・伝達講習会を実施する場合

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、マスクの着用、手洗い、うがいの励行など周知徹底を図り、講習会場の環境にも十分な配慮をして、効率的な講習会の実施をお願いします。また、講習会は原則としてシーズン前の3月実施をお願いしていますが、このような状況ですので、4月以降への延期もご検討をお願いします。感染収束状況にもよりますが、遅くとも5月末までには完了いただくことをお願いいたします。

#### 2. やむを得ず、審判講習会・伝達講習会を中止する場合

全国競技運営責任者会議に参加された方が、全国会議で協議された内容を報告書にまとめ、資料等とともに各地域の審判員に配布してください。また、その資料に基づき、簡単な試験やレポートを課すなどして各審判員の理解度を把握してください。

それをもって講習会を受講したとみなすことを今年も特例として認めます。

この場合、審判手帳への記載ですが、各加盟団体・加入団体ですべて統一した日付での押印をお願いいたします。

【注】中止の場合には、本連盟競技運営委員会に報告するとともに、登録会員に送付した資料一式と試験・レポートのサンプルをお送りください。(sinpan@jaaf.or.jp まで)

以上、ご協力よろしくをお願いいたします。